

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 熊本ダイハツ販売株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。
 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		BP工場では塗料を水性に切り替え、作業への安全配慮および有機溶剤特定化学物質管理を徹底している。 PRTR法・消防法対応で環境と人にも配慮した取組みを実施している。 工場から排出された廃棄物毎の適切なマニフェスト管理、処分および廃棄物毎の適正な収集運搬処分の契約の徹底をしている。			3.9			6.3				11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		毎月のガソリン・電気・ガスの使用量を把握し、エネルギー使用量の削減に向け社内展開している。 LED照明切り替え100%取組を実施している(15店舗中14店舗切り替え済)。							7.3					13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		各事業所ごとのエアコンの設置状況をリスト化。個別のエアコンガス充填量を把握し3ヵ月ごとの簡易点検を実施し、早期に不具合箇所を直している。 CO2排出量を簡易計算シートにて算出・把握している。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		「ダイハツグループ環境アクションプラン2030」において「自然共生社会」を掲げ取組み推進している。 店舗で提供する呈茶等に使用するコップのプラスチック製を使用廃止し、紙コップの使用に切り替えている。						6.6								14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		「ダイハツグループ環境アクションプラン2030」において「循環型社会」を掲げ取組みを推進している。 樹脂バンパー・バッテリー・タイヤ等廃棄物の分別を徹底し、リサイクル業者へ回収を依頼し、再資源化を促進している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		事業所から排出される油は、油水分離槽で分離し排出されている。 また水の使用量においては適正に管理把握されている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6				11.5				14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		メーカー(ダイハツ工業)一体にて、交換部品等のリサイクル化と環境に配慮した、エコカーや安全装置装着車の普及促進に取り組んでいる。									9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4						12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		店舗建設の際、条例に沿った緑化に取り組んでいる。												11.6 11.7		13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー利用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		事業所内の照明のLED化に取り組んでいる(15店舗中14店舗切り替え済)。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		店舗で提供する呈茶等に使用するコップのプラスチック製を使用廃止し、紙コップの使用に切り替えている。												12.2 12.5		14					
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		エコカーの販売を推進している。									9.4		11.2		13.1 13.3						
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.2	

